

第8回むつ市市民協働まちづくり会議 会議録

1 日 時 平成26年11月20日(木) 18時00分～20時30分

2 場 所 むつ市役所本庁舎大会議室 A

3 出席者 【委員12名】

伊藤和子委員	菊池三十義委員	工藤 薫委員
桜田真佐委員	竹内博之委員	立石 圭委員
傳法久昭委員	中川 渉委員	原田敏匡委員
馬場久美子委員	松岡敦子委員	米田さとみ委員

【市職員2名】

教育委員会総務課 二本柳 愛 公営企業局施設課 蛭名貴大

【アドバイザー】

studio-L 醍醐孝典

【事務局1名】

市民連携広報課主任主査 山崎 学

4 欠席者 【委員5名、市職員4名】

金浜邦友委員	国田とき子委員	久保里砂子委員
福田貴宏委員	向井正大委員	
国保年金課 川部小枝華	商工観光課 鎌田隆夫	
生活福祉課 成田一郎	大畑庁舎管理課 成田寿美歌	

5 会議録確認者 馬場久美子委員 菊池三十義委員

会議概要

1 会長あいさつ

(会長)

プラットフォームについて、何らかのベースがあった方が議論ができると考え、私と事務局と相談してまとめた。拠点としては図書館の一角にキャビネットを置くイメージだが、核となるものは我々自身。各種団体の資料を図書館に置いてもらう方向で検討し、プラットフォームとして人や団体をつなぐ部分に関しては、我々委員自身がプラットフォームを担う形で作っていきたい。3月まであと少し練りに練り、4月からスタートしたいと考えている。

アクションプロジェクトについては、企画書まで作っているチームもあるようだ。全体の会議だけではなく、連絡先を交換するなどして、チームごと話し合いを重ね3月の発表会に向けてアイデアを煮詰めて欲しい。

2 前回の振り返りなど

(アドバイザー)

5つのチームでアクションプロジェクトのアイデアを考えていくことと、プラットフォームについて議論していく3つのチームで並行して取り組むことになった。プラットフォームは、図書館の一角を借りるイメージで議論できることとなり、私は結構面白いと思った。市民活動の支援を上手く組み合わせると、新しい場づくりができそうな気がする。最近ブックコーディネーターという職種が注目されている。いわゆる東京型のやり方ではあるが、本を媒体としながら人と人をつないだりしている。このような職業が生まれている。

今日の前半はプラットフォームのチームごとに、図書館というイメージで議論して発表して欲しい。後半は、プロジェクトチームごとに前回までの議論の続き。

3 「プラットフォーム」についてチームごとで話し合い

【チームごとでワークショップ】

4 チームごとに発表

◆場づくりチーム

「注意すること」、「必要なもの」、「どんな場所にしたいのか」と3つに分けて考えた。

「注意すること」として、図書館ではうるさくできない。図書館の職員の方を煩わせてもいけないことから、人がいない時や訪ねていった時に役に立たないようにはいけない。静かな雰囲気崩さないことが1番の注意点。

「必要なもの」として、各団体の情報がわかること。そのような場所にするためには、我々が情報を知っていなければいけない。プラットフォームとはどんなものなのかわかってもらうことが必要。我々メンバーだけでは難しいのではないかとということで、ボランティアで参加してくれる

人を探すことも必要ではないか。「〇〇〇を求む」と来た人が自由に書ける伝言板。また電話も必要なのではないかという意見や、ノートが必要なのではないか色々意見が出たが、具体的にになると障害が色々ある。当番制の日直が良いのかどうしたら良いかという状況。まだまだ議論を深めていかなくてはならない。

「どんな場所にしたいのか」というと、色んな人や団体がどんな活動をしているか説明できる場所。そこに行くのと得する場所ということ根付かせることができたなら上手くいくのではないかと。そこで人がつながっていき満足できる所であり、雰囲気も良い所を作っていかなければ続かない。夢や期待が持てる場所。

◆団体の情報共有チーム

「団体の集め方」、「ファイルの内容・書式」、「ファイルのデザイン」、「パネルの活用」と4つに分けて考えた。

まず「団体の集め方」については、目標として3か月で100団体を目処に集めたい。その手法として、我々もどこにどんな団体があるかわからない。例えば文化会館などで団体の情報が記載されたチラシが置いてあるので、それを集めていく。また、我々自身の知り合いで色々な活動をしている人がいることから、その人たちに話をしながら人海戦術で団体情報を集めていく。その上でジャンルに分けて、それぞれの団体の情報を綴ったファイルをそれぞれの団体に作ってもらい、キャビネットに置く。

「ファイルの内容・書式」については、どこまで統一させるかなど話もあったが、内容が複雑で難しいと小さい団体は尻込みしてしまう場合もあるという話が出た。簡単な基本情報を統一し、活動内容は写真を使うなど自由にファイルの中に綴っていく形式が良いと思う。

「ファイルのデザイン」については、紙のファイルでは図書館の雰囲気にそぐわないと思う。できれば本のような良いファイルにしたい。その上で、ジャンルで色分けしたり、訪れた方が必要な情報をすぐに出せるような形が良いと思う。

「パネルの活用」については、パネルをただ置くだけではなく、どのように使っていくかが問題。イベントカレンダーを作り、各団体がそれぞれのイベントカレンダーに書き込むことができたり、伝言板のように付箋を貼ったり要望を書き込むことができれば、情報を共有し団体同士のつながりを深めることができるのではないかと考えた。

◆人と人チーム

「図書館についての疑問」、「必要なもの・人」、「ミニイベント・しかけ・課題」と3つに分けて考えた。

「図書館についての疑問」として確認しておきたいことは、図書館の来場者数はどの位か。実際に利用している方の図書館の評判。ミニコンサートを行っても良いのか。規制はどこまであるのか。大きい声を出しても良いのか。そして、自主財源の確保のためにお金を回していく事業や、起業に関する相談など、お金に関することを公共施設でやっても良いのか事前に考える必要があると思う。

「必要なもの・人」については、別のチームでボランティアの人を貼り付けるという話が出ていたが、実際コーディネーターがいないとつながりが生まれにくい。その部分をどうするか。例えば今後電話回線を引くことも考えなければいけないのではないかと。その部分では、図

書館の雰囲気壊すことはできない。ホワイトボードでは興ざめと考え、黒板用のペンキを塗ってパネル化すれば磁石も使えて壊しにならないと思う。廃校利用で黒板があれば使うことはできるのではないかという話もあった。

「ミニイベント・しかけ・課題」については、別なチームで団体同士の情報共有も必要という話があった。我々も認識しているが、小さいコミュニティを少しずつ作っていく活動も必要ではないかと思う。例えば、「まちづくり会議」のFacebookページに「いいね」している人を集めてお茶会的なことを開催する。またはFacebookでつながっている人を集めて同期会的なことを開催する。カフェの方に声をかけて、出張カフェを開いてもらう。図書館で夜更かしをしたり、「ハルキスト（村上春樹のファンの通称）」だけを集めるなどどうかと考えた。このような小さいコミュニティを連続的に続けることによって、参加する人が少しずつかぶってくると思う。そしてかぶってきた人を掘り起こして、まちづくりに関心を持ってもらう。このようなことをしていないと、新しい人は入ってこないと思う。その新しい人の掘り起こしも、ミニイベントをとおして興味を持ってもらうような形が良いのではないか。

【アドバイザーから、岩手県紫波町のオガール、佐賀県武雄市の図書館、富山県氷見市のフューチャーセンター、東京都立川市の子ども未来センターの事例紹介】

5 アクションプロジェクトチームで話し合い

【チームごとでワークショップ。全体での発表・共有なし】

6 その他

【事務局から、希望のまちづくり補助金2次募集分審査会、委員の連絡先交換、大湊の魅力を紹介するプロモーションビデオの試写会、次回会議のお知らせ】

7 閉会

ワーケーションの結果

～「プラットフォーム」チームの話し合い～

- ① 「場づくり」チームの結果
- ② 「団体の情報共有」チームの結果
- ③ 「人と人」チームの結果

どんな場所

情報を得る

① 人集まる場所
 物や場所の情報を得る
 自分とレベルの差がある場所
 行けば得ると思えるような場所
 新たな発見がある場所
 思い込みを捨てて行く

楽しむ

楽しむには、楽しい、面白い、刺激的な場所がある
 人が集まりやすい場所
 知らない場所に行く

夢期待の場所

依り板「オモ」DO
 各社が採用する
 スコア、ポイント、実績の記録
 前には進み、後には戻らない
 説明できる、説明出来る人の居る
 当日の利益

情報収集
 個々の力や考えを把握
協力の
 図書館の協力

フォトボムは情報を集める手段
 PRの場(人、物、事)

必要のもの

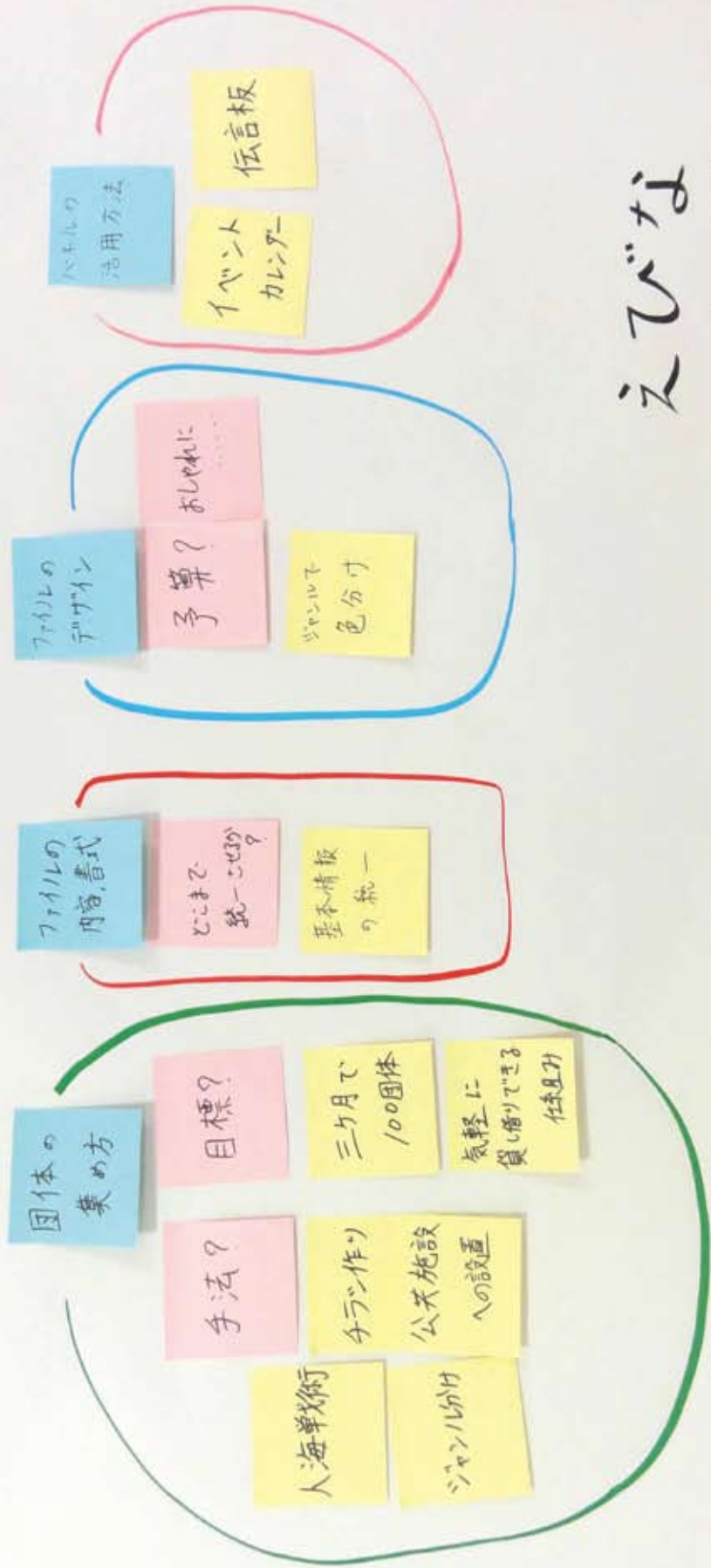
コーヒー、お茶
 コーヒー、お茶
 見ているだけで楽しめる
 テーブルの必要?

？
 ？
 ？

図書館は面白いと思おう。
 取扱いの手をゆるめよう
 大の音やテレコムが集まる場所
 人が集まる、おもしろい、おもしろい、おもしろい

Team 馬ざり
 立石、中山、工藤、松本、伊藤、馬場、ことしさん
 Q H26.11.20

団体の情報共有



えびなだ
はらなだ
よねなだ
にほんやなぎ

人と人

でんぼう. たけうち.
さくらだ" 2014.11.20

図書館についての疑問?

- 図書館 への 来場者 数
- 図書館 評 判
- 起業に 伴った 相談 可能?
- 規則は どーまで
- 図書館 来場者 への 打ち合せ 会議室?
- ミニコン サート (夜)

必要な人

- 電話回線 引き込み?
- 黒板用 ペンキ
- コピー機の 出張付?

ミニイベント・しかけ・課題

- チーム サミット
- FB 同期会
- FB いいね! イベント
- 出張 カフェ
- ミニコミュニティ を大切に
- 人にどう 来てもらおう?
- ハルキスト イベント集める
- 図書館の 人の 集め方
- 図書館で 夜ふかし

参考

オガール 築波